

Ⅲ. 診療科

1) 呼吸器内科

1. 診療体制と患者構成

1) 診療科スタッフ（講師以上）

滝澤 始（教授、診療科長）

石井 晴之（准教授、病棟医長）

皿谷 健（学内講師）

倉井 大輔（学内講師）

2) 常勤医師、非常勤医師

常勤医師数23名、非常勤医師数4名、大学院生数3名

3) 指導医数（常勤医）・専門医・認定医数（常勤医）：

日本内科学会（指導医9名、専門医3名、認定医24名）

日本呼吸器学会（指導医2名、専門医17名）

日本感染症学会（専門医2名）

日本アレルギー学会（指導医1名、専門医1名）

日本呼吸器内視鏡学会（指導医2名、専門医2名）

4) 外来診療の実績

専門外来なし

患者総数 23,108名

5) 入院診療の実績

患者総数 1,273名 （再入院、併診患者含む）

主要疾患患者

肺癌、悪性疾患 775 例

肺炎、気管支炎、膿胸、結核 200 例

間質性肺炎、肺線維症 120 例

気管支喘息 27 例

COPD、肺結核後遺症 35 例

気胸 18 例

死亡患者数 97 例

<特発性肺線維症の生存曲線：図1>

5年生存率 46%

10年生存率 19%

剖検数 5 例

平均在院日数 13.1日

稼働率 92.4%

6) 主要疾患の治療成績

<悪性腫瘍：新規入院症例数>

原発性肺癌	118 例
胸膜中皮腫	3 例

<悪性腫瘍：死亡症例数>

原発性肺癌	51 例
胸膜中皮腫	1 例

<市中肺炎>

総数	70 例
集中治療室管理	25 例
年齢	18~91 (平均68.1歳)
男/女	48 / 22

2. 先進的医療への取り組み

2016年3月より重症気管支喘息に対する気管支サーモプラスチックを開始

3. 低侵襲医療の施行項目と施行例数

該当なし

4. 地域への貢献

発表等を通じ地域の医師会員、医療関係者との交流を図り地域への貢献に勤めている。

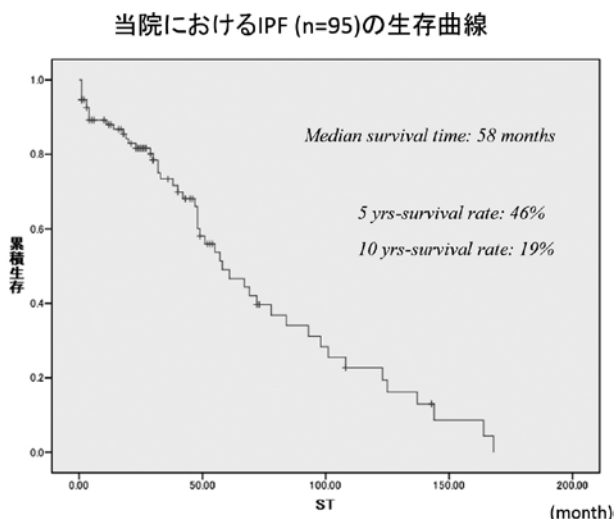
・呼吸器臨床談話会	4 回
・臨床呼吸器カンファランス	2 回
・城西画像研究会	3 回
・多摩呼吸器懇話会	2 回
・三多摩医師会講演会・研究会	6 回
・地域医療機関の講演会	12回
・新宿チェストレントゲンカンファレンス	3 回

表1：入院診療実績の年次別例数

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
入院患者総数	1,050	982	1049	1181	1306	1273
肺癌・悪性腫瘍	623	619	651	792	861	775
呼吸器感染症	179	164	165	159	180	200
間質性肺炎	82	118	108	120	155	120
気管支喘息	32	28	23	16	25	27
COPD 肺結核後遺症	65	36	33	23	52	35
気胸	21	16	19	17	17	18
死亡例数	96	91	76	107	88	97
剖検例数 (%) *	7 (7%)	6 (7%)	5 (7%)	8 (7%)	10 (11%)	5 (5%)

注) * 剖検例数を死亡例数で割った値

図1：特発性肺線維症の生存曲線



<当院における原発性肺癌の化学療法成績>

